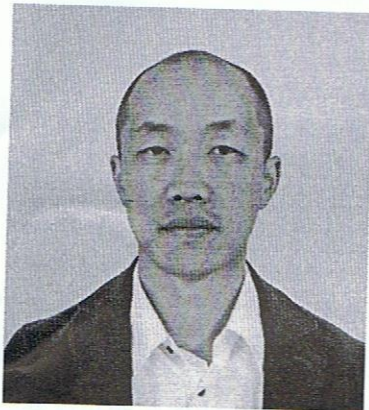


## ～介護保険の現場から～

### 「デイサービスセンター ルースト」 (東京都八王子市) 今井 英輝 代表



今井 英輝 代表

#### ◆理学療法士が開いたデイサービス

理学療法士の今井英輝さんは1967年生まれの43歳。病院勤務を経て、有料老人ホームのリハビリ室運営受託を契機に32歳で会社を立ち上げました。そして2007年、京王線北野駅前にデイサービスを開き今年2010年はさらに2か所のデイをオープンし計3か所のデイサービスを運営しています。

10人の正社員と7名のアルバイトがいますが、その中に柔道整復師が4人もいると聞きました。理学療法士のもとで行われる柔整師の機能訓練とはどのようなものか？そして理学療法士から見た柔整師の実力とは？忌憚のないお話を伺いました。

#### ◆デイサービスの規模と特徴

今井さんが運営する3つのデイサービスは、いずれも機能訓

練特化型で10人規模。半日型3時間のデイです。入浴も食事も着替えもありません。スタッフの仕事の8割は機能訓練ですから介護というよりも運動指導です。そこでスタッフは体育会系の学校に直接募集をかけ柔整師も学校や職安で募集してきました。今井さんは言います。「ぼくはいろんな施設でアルバイトして、見てきた。でもここは3Kではない。働きやすい職場だしアピールできれば若くて優秀な人が来てくれる。そして長続きする」

#### ◆柔整師を雇う理由

なかでも柔整師は雇いやすいのだと言います。柔整師は今厳しい状況にあります。保険請求も労働条件も過酷です。これまでは独立の為の修行として整骨院で働く人が多かったようですが、ここにきて雇用されて安定して働きたいと望む人も増えてきました。するとデイサービスなど機能訓練の施設は自分の経験も生かせる有望な就職先となります。実際今井さんが募集をかけた時、柔整師の応募が圧倒的に多かったそうです。ただ実際に働いてもらって感じたことは中枢神経の疾患に対する知識が足りないということでした。接骨院ではきっと中枢疾患障害は学べないのでしょう。柔道整復師という職業が時代にマッチしていないと言えるかもしれません。(骨折も直



ルースト北野(駅前ビル2F)



中はジムのよう



各自で筋トレ



ルースト下棟木